

2019年9月2日

福岡女学院大学・短期大学部

2021年度入学者選抜について

2021年度以降の入学者選抜に関する概要を紹介します。詳細については今後発表する情報及び入試要項をご覧ください。入試制度の変更は文部科学省の進める高大接続の方針に則るものであり、受験生に特別な準備を求めるものではありません。質問がある場合は入試広報課までご連絡ください。

■ 福岡女学院大学・短期大学部の教育目標

福岡女学院大学・短期大学部は1885（明治18）年に米国人宣教師ジェニー・ギールによって創立された福岡英和女学校を起源とする女子の高等教育機関です。これまでキリスト教主義教育を基本に、広い教養と高い専門性が身につく教育環境を提供してきました。人生100年時代と言われる現代社会において、学生の皆さんの学びを多方面から支援します。

本学は社会とつながり、社会に貢献し、そして社会にイノベーションをもたらすことができる女性を育成したいと願っています。詳しくは各学部・学科の3ポリシーをご覧ください。本学の教育目標に賛同し、主体的に学びに取り組む皆さんの入学を期待します。

■ 福岡女学院 VISION 150/2035 「女性が新しい生き方を見つけられる学び舎へ」

福岡女学院は2035年に創立150周年を迎えます。今後「VISION 150/2035」に沿って大学は様々な改革に着手します。その1つとして大学では2019年度にカリキュラムを全面改定しました。また、短期大学部ではイマージョン・コースも含め実践的なカリキュラムを整えています。学生の皆さんが本学での学びをとおして「新しい生き方」を見つけられる教育環境の整備を進めます。

■ 2021年度以降の入学選抜について（基本方針）

①学力の3要素の評価

文部科学省は初等・中等教育において「学力の3要素」（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち多様な人と協働して学ぶ態度）の育成を教育目標にしています。この度の高大接続改革はその方針を高等教育につなげるものであります。入試においては学力の3要素を適切に評価することに努めます。

②一般選抜における「大学入学共通テスト」の利用

大学では一般選抜（A・B・C）において大学入学共通テスト（以下、共通テスト）を利用します。これまでは各大学が個別に試験を行うため受験生に特別な負担がかかり、高等学校での学習が歪められる可能性が指摘されてきました。本学はこの状況を是正するために、学修評価の標準的物差し

として共通テストを利用することを決めました。なお、短期大学部においても共通テストを利用しますが、4年制大学とは異なる進学希望者のニーズにも配慮して選抜制度を改定します。

■ 各入学選抜の概要

1. 一般選抜について

□一般選抜概要（大学編）

一般選抜	A:標準型選抜(1月)	共通テスト
	B:併用型選抜(2月)	共通テスト圧縮+基礎試験
	C:複合型選抜(3月)	共通テスト+面接 / 基礎試験+小論文

各入試（A・B・C）の共通点は下記の通りです。

- ・「調査書」「志望理由書」の提出を求めます（一般選抜Cで基礎試験・小論文を受験する場合は調査書のみ）が、点数化せず入学後の学修指導のための参考資料とします。
- ・「英語外部認定試験」利用についてはCEFRレベルに従い得点換算します。
 - 1) 「代用方式」：「共通テスト」外国語の代わりに「英語認定試験」のスコアを使用
 - 2) 「併用方式」：「共通テスト」外国語スコアと「英語認定試験」スコアの両方を提出し、得点のよいスコアを利用

【一般選抜A（標準型選抜）】募集は3期設定

「共通テスト」のみで選抜する方式です。全学部・学科2教科型、3教科型を設けます。標準テストである共通テストを使って高等学校での学修を評価します。

※出願はⅠ・Ⅱ・Ⅲ期を設けます。詳しくは入試要項に記します。

【一般選抜B（併用型選抜）】2月実施

「共通テスト」と2月に本学で実施する「基礎試験」を併用して選抜します。その際、「共通テスト」の総得点を10%に圧縮します。この点数に「外国語（英語）」と「国語」の基礎力を測る「基礎試験」を加えて選抜します。

※体調不良などにより「共通テスト」でうまく力を発揮できなかった受験生、また、本学に強く入学を希望し入試の機会を増やしたい受験生にとって有利な試験制度です。

※試験の教科数及び配点

「共通テスト」（2教科または3教科）の総合点を10%に圧縮します（総得点が300点の場合、30点に換算します）。

「基礎試験」は「外国語（英語）」「国語」（各100点マークシート）の合計200点です。

※注意事項

「基礎試験」は全学科同日開催・同一試験とします。「基礎試験」の「外国語」はリスニングを含みません。

【一般選抜 C（複合型選抜）】3月実施

複合型選抜には2つの試験があります。

共通テスト複合型

「共通テスト」1科目の得点に本学での「面接」得点を加えて選抜します。

基礎試験複合型

3月に本学で行う「基礎試験」と「小論文」（志望理由）の得点で選抜します。本選抜においてのみ「共通テスト」の利用は行いません。

※基礎試験：「外国語」「国語」（各100点）+小論文（10点）

基礎試験は同日開催・同一試験とします。

□一般選抜概要（短期大学部編）

一般選抜	A:標準型選抜(1月)	共通テスト
	B:個別型選抜(2月)	個別試験（記述含）
	C:複合型選抜(3月)	共通テスト+面接 / 個別試験（記述含）

各入試（A・B・C）の共通点は下記の通りです。

- ・「調査書」「志望理由書」の提出を求めます（一般選抜 C で個別試験を受験する場合は調査書のみ）が、点数化せず入学後の学修指導のための参考資料とします。
- ・「英語外部認定試験」利用については CEFR レベルに従い得点換算します。
 - 1) 「代用方式」：「共通テスト」外国語の代わりに「英語認定試験」のスコアを使用
 - 2) 「併用方式」：「共通テスト」外国語スコアと「英語認定試験」スコアの両方を提出し、得点のよいスコアを利用

【一般選抜 A（標準型選抜）】募集は3期設定

「共通テスト」（「外国語（英語）」）のみで選抜する方式です。標準テストである共通テストを使って高等学校での学修を評価します。

※試験の教科及び配点：「外国語（英語）」200点

※出願はⅠ・Ⅱ・Ⅲ期を設けます。詳しくは入試要項に記します。

【一般選抜 B（個別型選抜）】2月実施

短期大学部独自の個別試験（「外国語（英語）」）（200点）で選抜します。多肢選択式に加えて記述式問題を含みます。

※体調不良などにより「共通テスト」でうまく力を発揮できなかった受験生、また、本学に強く入学を希望し入試の機会を増やしたい受験生は「一般選抜 A」に加えて受験すると有利な試験制度です。

【一般選抜 C（複合型選抜）】3月実施

複合型選抜には2つの試験があります。

共通テスト複合型

「共通テスト」1科目の得点に本学での「面接」得点を加えて選抜します。

個別試験利用型

3月に本学で行う「個別試験」の得点で選抜します。本選抜は「共通テスト」の利用は行いません。

2. 「総合型選抜」について（大学・短期大学部共通）

総合型選抜	総合Ⅰ期（10月）	英語外部認定試験等、調査書、志望理由書、小論文、面接
	総合Ⅱ期（12月）	調査書、志望理由書、小論文、面接

※実施時期：10月・12月の2回

※注意事項

Ⅰ期の選抜は評定基準以外に「英語外部認定試験」等各学科で指定した出願条件を加えます。

※配点：合計100点

志願時提出（40点）

- ・「調査書」
- ・「志望理由書」（「高校での活動報告」「大学での学修計画」を含む）
- ・「英語外部認定試験」等学科で指定した出願条件（Ⅰ期のみ）

面接試験（60点）

- ・「小論文」
- ・「面接」（「志望理由の説明」を含む）

ただし、学科によって面接に代えてプレゼンテーションを行うことがあります。

3. 「学校推薦型選抜」について（大学・短期大学部共通）

学校推薦型選抜	指定校推薦（11月）	推薦書、調査書、志望理由書、面接
	公募推薦（11月）	推薦書、調査書、志望理由書、面接、小論文

※実施時期：11月、合格発表：12月

※配点及び評価内容（各評価の配点については入試要項に記します）

①指定校推薦選抜：100点

評価1：「調査書」「推薦書」

評価2：「面接」及び「志望理由書」（「高校での活動報告」「大学での学修計画」を含む）

②公募制推薦選抜：100点

評価1：「調査書」「推薦書」

評価2：「面接」及び「志望理由書」（「高校での活動報告」「大学での学修計画」を含む）

評価3：「小論文」